

ASHIGIN REPORT 2024

特集

- 事業承継
- 人的資本経営



進化し続ける、
地域と共に

地域と共に生き、 地域の豊かさの創造に 寄与し続けてまいります。

平素より足利銀行グループ各社
一方ならぬご愛顧を賜り、厚く御
対しまして
礼申しあげます。

株式会社足利銀行 取締役頭取

清水 和幸

『CSV（共通価値の創造）の実現』

足利銀行では、2024年度の経営方針に「CSV（Creating Shared Value: 共通価値の創造）の実現」を掲げ、日々の活動に取り組んでいます。CSVとは、お客さまの課題や目標・夢を共有し、ともに解決・実現した先に、当行の利益や成長があり、お客さまの利益を追求し続けていくことが私たちの持続的な成長・発展につながっていくという考え方です。

物価高・高齢化・人材不足・脱炭素への移行、DXの進展などさまざまな環境の変化でお客さまが抱える課題（悩み・心配ごと）は多様化しています。このような外部環境の変化をお客さまと共に成長する機会と捉え、あらゆるお客さまの悩みや課題の解決を支援してまいります。

法人のお客さまでいえば、経営者の高齢化が進んでおり、どのようにして次の世代に会社を引き継いでいくかが課題の一つとなっています。後継者がいない場合は、当行の投資専門子会社である「株式会社ウイング・キャピタル・パートナーズ」の運営するファンドを活用して、地元で経営を継続していただける引受先を探すことも可能です。

個人のお客さまは、「賃金と物価の好循環の実現」によって、日本でも「金利ある世界」に移行しつつある中、インフレに強い資産構成にしていくことが求められています。当行では、専門スタッフである「ライフプラン・アドバイザー（LA）」がお客さま一人ひとりに適した資産形成のお手伝いを行っています。

価値創造の源泉は「従業員=人材」

当行の価値創造の源泉は「従業員=人材」であると考えています。昨年10月、人材価値とCSVの持続的な好循環を図るため、新たな人事戦略を制定し、基本方針を「自律的に生き活きと、価値創造に挑戦する「個」と「組織」への変革」としました。制定にあたっては、従業員との対話を重ね、課題を分析したうえで当行の“あるべき姿”について徹底的に議論しました。激しく変化し続ける時代において、地域の豊かさの創造に寄与し続けるためには、私たち一人ひとりが常に成長し、挑戦し、多様性や変化を認め合いながら、進化し続けていく必要があります。そして、さまざまな価値観の掛け合わせでイノベーションを創出し、「個」と「組織」が持続的に進化を遂げていく、そうした組織こそ、

地域・お客さまに対してポジティブな影響を持続的にもたらすことができると信じています。

自律的に生き活きと働くためのベースとなる考え方は「ウェルビーイング」です。“ワークインライフ”という考え方がありますが、人生の中で仕事は相当な位置付けにあります。「仕事楽しい、生活も楽しい」という流れの中で働いてもらいたいと考えています。

すべての行動の起点は「お客さま」

法人のお客さまも個人のお客さまもそれぞれ課題を抱えています。その課題に応えていくために最も大切にしたいことは、お客さまとの「対話」です。お客さまとの深い対話によって、想いや悩みに共感し、同じ方向を向いて解決策を一緒に考えていく。お客さまと同じ船に乗り、お客さま志向で課題解決に共に取り組むことで、地域とお客さまの豊かさの創造に寄与し続けてまいりたいと考えております。

今後とも、お客さま、地域の皆さまのご期待にお応えできるよう、役職員一同全力を尽くしてまいります。引き続き、足利銀行へのご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ASHIGIN REPORT 2024

Contents

トップメッセージ 1

特集

事業承継
「ウイング・キャピタル・パートナーズ」の取り組み 3

人的資本経営
多様な人材が輝く組織への取り組み 5

めぶきビジネスアワード入賞事業 7

営業店×本部で目指す本業支援
お客さまとの“対話”から導くソリューション 11

あしぎんのライフプランコンサルティング
長く、深く、共に考える存在に 13

日常使いできるアプリで銀行取引をもっと快適に
足利銀行アプリのある暮らし 15

あしぎんのサステナビリティへの取り組み 17

営業エリアのご案内 19

会社概要・財務データ 21

地域と共にお客さまのさらなる成長・発展のために 「ウイング・キャピタル・パートナーズ」の取り組み

地域を盛り上げる 世話焼きな企業でいたい

カテルは、地域をインターネットで盛り上げるために創業した会社。20年かけて育ててきて、これからどう発展させていくか、という段階で提案してもらったのが事業承継という形だった。東京の企業からM&Aの引き合いもあったが、東京の仕事の権利だけを持って行かれるのは嫌だった。やっぱり「栃木が大好き」という想いが、ファンドによる事業承継を選んだ大きな理由になった。

当社の強みは企画・提案から開発まで一貫して対応できること。たいていの企業は企画提案と開発とを別々で請け負っているが、独自のビジネスモデルで発展してきた地方の中小企業に画一的なシステムは馴染まない。お客さまのニーズに沿うことはもちろん、どこに企業の存在価値があるのか、理想とする形になるためにどんな段階を踏んでいけば良いのか、おせっかいかもしれないが、それくらいお客さまの会社に密に入っていく企業が必要だと思っている。足利銀行には、こうしたところに共感し“引き続き伸ばしてほしい”と評価してもらえたことも大きかった。

人口が減少していく中で、システムやインターネットを通じて、地元企業の業務効率化や販売促進の役に立ちたいと考えている。栃木県で強力な営業地盤を持つ足利銀行とも連携しながら、“地域のシステム部”として、栃木県が活力ある地域となるよう盛り上げるお手伝いを続けていきたい。

想いをのせて 事業をつなぐ

渡邊社長に初めてお会いしたとき、「栃木を盛り上げたい」という想いが本当に強いと感じました。

一代で築き上げられた会社の事業承継は、言うまでもなく大きな決断であったはずですが、地域活性化という共通の想いのもと、会社の未来をウイング・キャピタル・パートナーズに託していただいたこと、また、共に事業に携われることを大変光栄に感じています。

地域において、少子高齢化を背景とした人手不足は深刻化しており、システムを活用した業務効率化・生産性向上の潜在的ニーズは大きいといえますが、DX化はうまく進んでいないのが実態です。その要因の一つに、中小企業のニーズに沿ったシステムが少ないことがあげられ、カテルは、それを開発・提供できる数少ない企業です。

足利銀行においても、取引先の本業支援としてお客さまのシステム面の業務効率化・生産性向上を支援することで、地域のDX推進に取り組んでいます。同社とは高いシナジー効果が期待できると考え、行員の知識向上を目的とした研修等でも連携を深めています。

カテルが地域のDX化の中心的な存在として、さらなる成長を遂げられるよう、引き続き、渡邊社長をはじめとした経営陣、従業員の皆さまと共に、同社の提供価値向上に努めていきます。



カテル株式会社
代表取締役 渡邊 博昭



株式会社ウイング・キャピタル・パートナーズ
ファンド事業部 武井 久治

TOPICS

カテル株式会社 × 足利銀行

地域のDX推進を牽引する人材育成で連携！



足利銀行旧西川田出張所を改装した創業支援施設「バンカーズビルディング」で開催



DX人材育成講座



ソリューションリーダー会議

カテル株式会社

所在地：栃木県宇都宮市西川田1丁目7番11号
事業内容：Webサイト制作、Webシステム開発、Webアプリ開発、ECサイト制作、映像制作、各種デザイン制作他



3年前に担当となり、渡邊社長とさまざまなお話をさせていただく中で、栃木県の活性化に対する想いを強く持っていることを知りました。社長の年齢も50代と若く、業績も拡大傾向で、これからさらに手腕を発揮していく段階と思っていたため、初めて渡邊社長から事業の外部承継を考えているとお聞きした時は、正直半信半疑でした。都内の企業とのM&Aも選択肢にあったそうですが、結果としてウイング・キャピタル・パートナーズによるファンドを活用した事業承継スキームを採用することになり、“カテルの事業で栃木県を活性化させる”という社長の根底にある想いをつなぐことができたことを大変うれしく感じています。引き続き、一緒に地域を盛り上げるお手伝いをしていきたいです。



本店営業部
渉外グループ 大金 崇裕

株式会社ウイング・キャピタル・パートナーズ

所在地：栃木県宇都宮市鶴田1丁目7番5号
事業内容：取引先企業の株式取得等による事業承継支援、事業再生・資本増強支援、IPOを目指す企業やベンチャー企業の育成支援



多様な人材が輝く組織への取り組み

ACTION

足利銀行では、企業価値を創り出す源泉が「従業員＝人材」という考え方のもと、2023年10月に人事戦略における基本方針・重点指針を制定し、人材育成、社内環境の整備に取り組んでいます。地域への深い理解と金融知識にとどまらない多様な知見、能力を持ったあらゆる人材が活き活きと働き、地域と共に持続的に成長する「個」と「組織」を目指しています。

基本方針

自律的に活き活きと、価値創造

に挑戦する「個」と「組織」への変革

「企業理念」

CSV(共通 価値の創造)
人材価値の向上



自律的に学び、成長し続ける

- ・各種トレーニングの実施
- ・eラーニングシステムによる自己啓発

各種業務の知識やスキルを高めるトレーニングを実施
DXや融資審査などさまざまな業務分野でトレーニングを随時募集しています。メンターがトレーニング行員のスキルアップを全面的にサポートしています。



新事業アイデアの発想方法を学ぶ研修「アイデアソン」

Growth

Diversity, & Incl

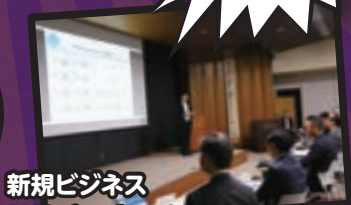
共通価値の創造に向け挑戦する

- ・人事制度の改定
- ・ポストチャレンジ制度

ポストチャレンジ制度を活用し、メガバンクのホーチミン支店に1年間勤務していました。「グローバル化」が身近になっているビジネス環境の中で、肌で海外業務を経験したいと思ったことがきっかけです。幅広い視野や異文化コミュニケーション能力が身についたと感じています。



旧正月は伝統衣装「アオザイ」で勤務



新規ビジネス開発プロジェクト

Work

質の高い多様な人材が共鳴する

- ・キャリア採用
- ・リファラル採用

Join-us



本店ブロック個人営業部 小野 秀太

前職：不動産業
「LA（ライフプラン・アドバイザー）」としてお客さまの人生をより良くするお手伝いをしています。前職で培った不動産の専門的な知識やスキルをより活かせる「信託コンサルタント」を目指し、自己研鑽に励んでいます。

前職：弁護士
主に契約書のリーガルチェックや法的問題の相談対応など、法務に関する業務を行っています。コンプライアンスというブレーキ役と位置付けられがちですが、安心してアクセルを踏むことができる一助となれるよう日々取り組んでいます。



コンプライアンス統括部 山田 麻梨子

Equity usion

自分らしく、活き活きと働ける

- ・女性のキャリア形成基本方針の制定
- ・働き方改革への取り組み
- ・「健康経営」宣言



ウェルビーイングプロジェクト



大泉支店 田中 晴菜

社内に多様な価値観をもたらすものとして、副業を通じて地域社会と多面的に関わることを推奨しています。



融資統括部 大島 昌吾

Wellbeing



法人コンサルティング部 松村 瑞希



第7回 めぶきビジネスアワード

優秀賞

株式会社太陽油化 (東京都板橋区)

代表取締役 石田 太平

受賞プラン

微生物系植物活性剤『東京8』によるバクテリアの力で
世界の農業を元気に！

農業に革命を起こす！『東京8』とは？

汚泥回収・リサイクルから生まれた「還す技術」

太陽油化は、創業から60年以上、東京23区を中心とした汚泥処理業などを通じて環境問題と資源循環に向き合ってきた。廃棄物を活用する術はないものかと2012年に東京バクテリアラボを起ち上げ、実験・研究を重ねた結果、処理後の排水から微生物（バクテリア）を抽出・培養した植物活性剤『東京8』を開発。『東京8』を使うことで、農業や化学肥料を減らすことができ、より安全でおいしい野菜を消費者に届けるという、廃棄物由来の生物資源を循環利用する「サーキュラーエコノミー」を実現した。



POINT

土壌をあるべき姿に戻し、より良くする

作物が元気に育つためには、「団粒」構造であることが大切。バクテリアには土壌の団粒化を促進させる働きがあり、空気や水をよく通し、水や養分を蓄えることができるようにする。『東京8』によって、自然循環の中であるべき姿に戻すだけでなく、作物の生育により適した土壌へと改良できる。

単粒の土壌 (土の粒子が詰まっている状態)

団粒化された土壌



- 灌水・通気性が悪い
- 硬い
- 根の健康状態が悪い

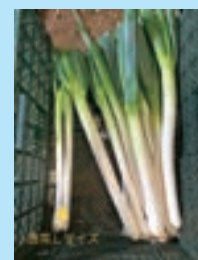
- 土
- 水
- 空気

- 灌水・通気性が良い
- 柔らかい
- 根の健康状態が良い

POINT

安価な原材料で有機栽培が可能

2022年に有機JAS資材に認められ、登録。原材料が廃棄物のため低コストで有機農業が可能となった。農業・化学肥料に依存しがちな日本の農業においても、有機農業活性化の一助として期待される。



収穫量UP!
甘み・旨み・栄養成分もUP!

足利銀行は、地域の皆さまと共に新産業・新事業を生み出し、地域経済の活性化につなげていくことを目的に、常陽銀行と「めぶきビジネスアワード」を開催しております。
第7回目となる今回は、両行あわせて237件のご応募をいただきました。

『東京8』で切り拓く“持続可能な農業”の未来

気候変動や飢餓・貧困

—世界が抱える課題に具体的な対策を

『東京8』は、雨が少なく、作物が育ちにくい環境にあるアフリカや東南アジアなど世界19か国でテスト栽培を実施。過酷な土壌でも効果を発揮できることが分かっている。

同社が海外進出する理由は単なる商品販売のためではない。それは、「開発途上国の人たちがビジネスの力で自国を豊かにする」こと。

現地の人たちが『東京8』を製造販売する製造フランチャイズ方式とすることで、技術や知見だけでなく事業としてのノウハウを提供する。「一過性でない支援が必要」という石田社長。彼ら自身で経済的利益を得ることができるようになることが、間接的に経済的支援、ひいては食糧問題や貧困格差の縮小の実現につながる。世界が抱える課題への根本的な解決策を普及させることの社会的意義は大きい。

限りある資源が新たな価値を得て
巡る社会を創る
“循環型社会”の実現を目指して

『東京8』によって、廃棄物だった汚泥が安心・安全・美味しい野菜を生み出し、消費者の元へ届く、という資源循環と経済循環のループを完結させることができる。目指すのは環境負荷の少ない方法で資源に新たな付加価値をつけながら循環させる“循環型社会”だ。

「廃棄物からより良いものを生み出したい」という創業者の想いを受け継ぎ、着実に歩み続けてきたからこそ生まれた『東京8』。私たちは、自然界の資源を大量に使い、さまざまなものを大量に生産・消費している。そして、不要になったものは自然界へ大量に廃棄している。『東京8』は“消費する”ことの意味をあらためて教えてくれる。地球という限りある資源の中で私たち人類が発展していくということはどういうことなのか。「事業を通じて地球を豊かにする」と言葉が強めた石田社長。持続可能な未来に向けた歩みは止まらない。



↑
サハラ砂漠でも
(西アフリカのニジェール共和国)



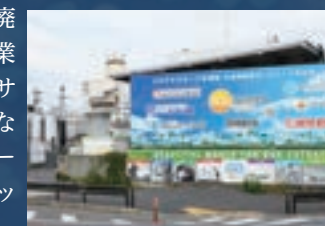
←東アフリカのマラウイ共和国



バクテリアは多様であればあるほどさまざまな効果を発揮する。農業分野に限らず、脱炭素や消臭にも効果がある。『東京8』には一石五鳥くらいの効果がある。」という石田社長。

会社概要

昭和38年創業。廃油・汚泥などの産業廃棄物の回収・リサイクルから、新たな価値ある製品やサービスを生み出すアップサイクルを行う。



『東京8』の詳細



太陽油化 Webサイト





第7回 めぶきビジネスアワード

栃木県
知事賞

株式会社BULL (栃木県宇都宮市) 代表取締役/CEO 宇藤 恭士

受賞プラン

宇宙時代のSDGsに貢献する、
宇宙デブリ（ゴミ）防止装置の開発

増え続ける宇宙デブリ（ゴミ）
新たなデブリを発生「させない」技術で
宇宙環境を守る

天気予報や衛星通信、GPSによる位置情報など、宇宙からのさまざまな情報は私たちの暮らしを支えている。しかし、ロケットや人工衛星の打ち上げ増加に伴い、役目を終えた人工衛星や打ち上げ後に不用となる部品等によるデブリ（ゴミ）も増え続けており、人工衛星やデブリの物体同士の衝突リスクが高まっている。

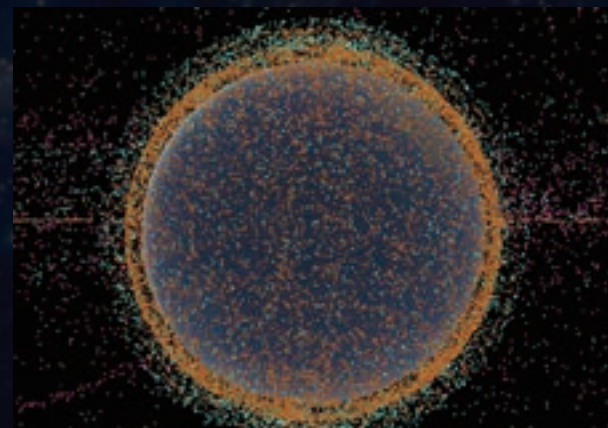
既に世界中で開発が進められているデブリを除去する方法（ADR、PDRなど※）は、いずれも回収用の衛星を打ち上げる必要があり、開発にも打ち上げにも大きなコストがかかる。宇宙開発が進む中、デブリは超高速で飛来する極めて危険な存在であり、新たなデブリをもうこれ以上発生させてはならない。

同社が採用するPMD（Post Mission Disposal）は、ロケットにデブリ化防止装置を予め搭載し、打ち上げ後、装置が不用部分を自律的に脱軌道へ促すことで大気圏へ落下・焼失させるという手法。ロケットの積載容量を損なうことなく軽量かつ低コストであることから、ロケット事業者にとっては、低負荷・高効率でデブリ化対策に取り組むことができる。

※ ADR(Active Debris Removal)、PDR(Passive Debris Removal)：専用衛星等を別途打ち上げることにより、軌道上に既に存在するデブリを取り除く手法。人工衛星でデブリに近づき、磁石やロボットアームで捕獲するADRと、軌道上に大面積で展開し、ハエ取り紙のようにデブリを捕縛するPDRがある。



子どもの頃、将来の夢は「ゴミ収集車のおじさん」だったという宇藤社長。事業のきっかけについて、「宇宙飛行士選抜試験に挑戦するほど宇宙は大好きな分野。理由を聞かれても悩むくらい自然な発想だった」



地球の軌道上の宇宙デブリは1.3億個以上
出典：テキサス大学の航空宇宙学部が運営する情報サイト
<http://astria.tacc.utexas.edu/AstriaGraph/>

アワードの概要

■ 募集対象となる事業分野

以下の成長分野等における革新的・創造的な新事業プランを募集します。

ものづくり	アグリ・フード
メディカル・ヘルスケア	ロボティクス・AI
ソーシャルビジネス	その他

■ 新事業プラン実現に向けた一貫した支援

1. 新事業プラン 構想

新事業プラン構想もサポートいたします。

2. 新事業プラン 作成・申込



めぶき
ビジネスアワード
にて新事業プラン
を評価いたします。

3. 事業化・成長

- 資金面でも強力にバックアップいたします。
- 経営の専門家による適切なアドバイスで全力でサポートいたします。
- ネットワークをフル活用して販路開拓、技術力強化にご協力いたします。

【デブリ化防止装置のイメージ】



帝京大学の展開構造物に関する先端技術やJAXAとの共同研究による技術が結集！

出所：BULLとJAXA、スペースデブリ拡散防止装置のイプシロンSロケットへの搭載に向けた共創活動を開始（抜粋）
https://www.jaxa.jp/press/2024/06/20240620-1_j.html

目指すのは車のエアバッグ ロケットの標準装備に

ロケット事業者等へPMD装置搭載を促進させるため、東京海上日動火災保険株式会社と協業し、宇宙保険の設計にも着手。車のエアバッグやシートベルトのような当たり前に附属するもの、ロケットの「標準装備品」とするべく歩みを進めている。宇宙環境の保全というロケット事業者が追う責任への取り組みを強く後押しし、未来に向けてあらゆる産業が発展できる安心・安全な宇宙環境の実現に貢献する。

宇宙デブリ化防止の技術で、日本を強くする事業をつくりたい 宇都宮を日本を支える宇宙産業の町に

デブリ化防止装置の製作には地元企業の存在が欠かせない。宇都宮には自動車や航空機、精密機械関連の企業が多く、装置の各パーツは技術力の高い地元企業へ発注。本社を置く大きな理由の一つとなっている。また、航空宇宙工学科のある帝京大学内でも研究開発を行っており、初の同大学発スタートアップにも認定された。

こうした地域との連携による地域経済への貢献が栃木県や宇都宮市からも認められ、産官学と連携し地域をあげた事業に発展しつつある。

「日本が世界から頼りにされる事業をつくりたい」と強く想いを語ってくれた宇藤社長。

今年6月、実証実験としてJAXA（宇宙航空研究開発機構）のイプシロンSロケットへの搭載に向けた共創活動を開始。実現性を検討し、数年後を目処にmade in宇都宮のデブリ化防止装置を宇宙へ打ち上げる。

宇都宮から生み出すデブリ化防止装置が、宇都宮のみならず日本を支える事業としての大きな一歩を踏み出した。



海外留学の経験などから“日本大好き”を強く実感。“日本のためになる産業”について考えるように。「宇宙宮（うちゅうのみや）」構想を熱く語ってくれた。

会社概要



令和4年創業。宇宙時代のSDGs達成に取り組むスタートアップ企業。宇宙デブリの発生防止装置や軌道利活用のための実験衛星・装置の開発を行う。

■ BULL
Webサイト



お客さまとの対話から

足利銀行では、社会・経済環境が激しく変化する中、お客さまの「あるべき姿の実現」に向け、取り組むべき課題を共有し、お客さまとの継続的な対話による本業支援に取り組んでいます。お客さまとの“対話”によって解決策を導いていきたい — それがあしぎんの目指すソリューションです。



取組事例

人材紹介

日の丸サンス株式会社（東京都文京区）

代表取締役 富田 浩安

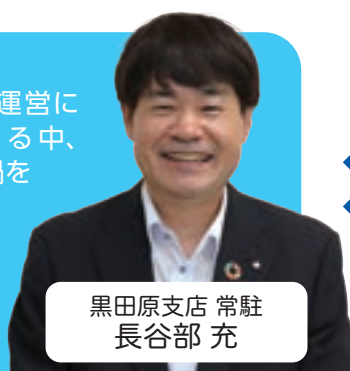
設立：1991年9月
資本金：5,000万円
事業内容：
サービスエリア事業、
コンビニエンスストア
事業、飲食店事業



納得できる“縁”

ソリューションリーダー

同社は、サービスエリアの運営における事業拡大を計画する中、支配人層の高齢化やコロナ禍を経てより厳格な衛生管理への対策強化を課題としており、各施設で中心的な役割を担える人材を採用したいとのニーズがありました。



黒田原支店 常駐
長谷部 充

が見つかるまで取り組み続ける

クライアントサポート室

人材紹介において、重要な鍵となるのが「求人票の作成」です。どんな経験があると良いか、報酬の目安など、お客さまの求める人物像を細部にわたってお聞きします。求人要件をより具体的に示すことで、求人企業と求職者のミスマッチを防ぐことにつながるからです。また、求職者を案内する際も、事前に求職者のアピールポイントを押さえて伝えるようにしています。現在、2名の方が面接を経て採用となり、サービスエリアで支配人となるべく就業されています。人材紹介は、企業と人との双方が納得する“縁”が見つかるまで、継続して取り組み続けることが大切と感じています。企業と人とを結ぶ“仲人”として、お客さまのお役に立ち続けていきたいです。



法人コンサルティング部
人材紹介担当 入江 悠香

脱炭素

鈴木産業株式会社（栃木県足利市）

代表取締役 鈴木 利男

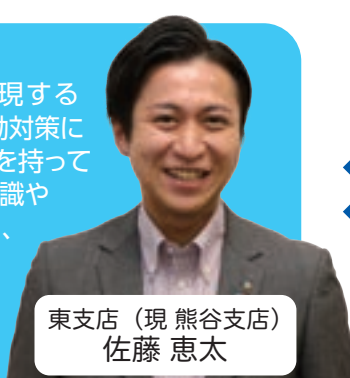
設立：1960年4月
資本金：5,000万円
事業内容：総合設備業



伴走支援で気候

渉外グループ

同社は、持続的な成長を実現するため、他社に先駆けて気候変動対策に取り組む必要があるとの認識を持っていました。従業員の社会貢献意識やモチベーションの向上とともに、競争優位性を獲得するためにも国際基準であるSBT認定を取得したいとの要望がありました。



東支店（現 熊谷支店）
佐藤 恵太

変動対策を継続的な取り組みに

本業支援室

気候変動対策に取り組む中でSBT認定が取得できる「カーボン・マネジメントコンサルティングサービス」を活用しました。まず、温室効果ガス排出源を特定するため、事業所見学やヒアリングを通じて、事業の流れを丁寧に確認します。排出源の確認には、お客さまを“よく知る”ことが欠かせません。その後、排出源ごとの温室効果ガス排出量を算定し、SBT目標に準じた具体的な削減対策をお客さまと検討します。認証取得後もお客さま自身で排出量を算定できるツールをご提供します。現在は、特定された排出源であるガソリン、電気の排出量の削減方法の検討を続けています。お客さまのお役に立てる一番の相談役として、脱炭素への取り組みが継続的なものとなるよう、伴走支援し続けていきたいです。



法人コンサルティング部
サステナ支援担当 稲葉 雄祐

“あるべき姿”と“現状”のギャップ埋める 導くソリューション

各部門の主な役割

営業店



法人
コンサルティング部

渉外グループ

ソリューションリーダー

本業支援室

クライアントサポート室

お客さまとの対話を通じた課題の把握・共有

課題の整理、支援メニューのコーディネート

具体的な解決手段の提供



24か所64拠点で、約300名のLAが資産形成から 資産承継、生活上のお困りごとまで承っています

県南エリア 下野ブロック個人営業部

“そなえる”ことの大切さを伝えたい

● 日々の活動の中で大切にしていること

介護について考えるお客さまが増えてきており、ご自身の経験から、家族に負担をかけさせたくないと考えている方が多くいらっしゃいます。介護に備えたお金の準備の必要性を分かりやすくお伝えするとともに、お客さまがどんなことを不安に感じているのかを理解し、お客さまに合った解決策と一緒に考えていくことを大切にしています。

● メッセージ

木島 美千枝

保険を通して、お客さまの人生のお役に立ちたいと考えています。保険をご案内する際には、保障機能だけでなく、貯蓄機能や税制対策の機能など、さまざまな側面があることも伝え、お客さまにプラスになる情報提供を心掛けています。



県央エリア 宇都宮南ブロック個人営業部

大切な資産を“つなぐ”

最適なシナリオを

● 日々の活動の中で大切にしていること

ご高齢のお客さまを多く担当しています。人生の歩みを進める中で、大切なご資産や土地等を次の世代へ“つなぐ”ことも必要になっていきます。お客さまの大切なご資産です。お客さまにしっかりとご理解・ご納得いただくまで、何度も面談を重ね、最適なつなぎ方を考えていきたいと思っています。

あしぎんの ライフプラン 長く、深く、共に

足利銀行では、個人
した営業店「ブロッ



● メッセージ

お客さまに共有いただいた資産全体の情報をもとに、資産承継に関する考え方や金融ポートフォリオなど多方面にわたって分析を行い、相続に関する課題を「見える化」することで、お客さまにとって最適なシナリオをご提案しています。円滑な資産承継となるよう、本部とも連携しながら取り組んでいます。

ランコンサルティング 考える存在に

向けコンサルティング業務に特化
ク個人営業部」に所属するLA
(ライフプラン・アドバイザー)が、
お客さまの夢や目標、人生の中で
抱える不安や悩みに深く寄り添い、
より専門的かつ高度なご提案を
行うため、日々活動しています。

県北エリア 黒磯ブロック個人営業部

人生のあらゆる場面で頼りにされる存在に

● 日々の活動の中で大切にしていること

お客さまの夢や目標をお話しいただくには、信頼していただくことが何より大切と考えています。雑談などから話しやすい雰囲気づくりを心掛け、お客さまの想いに寄り添えるよう耳を傾けています。

● メッセージ

緑豊かな那須野ヶ原で、営業活動に取り組んでいます。高齢のお客さまが多い地域ですが、新NISA制度が始まり、若い世代の方のご相談も増えています。将来に漠然とした不安を感じている方が多いですが、私も同じ時代を生き抜く世代です。目まぐるしく変化する経済情勢を踏まえ、メンバー同士で話し合い、学びあいながら、お客さまの夢や目標の実現に向けて安心できるベストな提案ができるよう取り組んでいます。

善林 潤一



ブロック個人営業部と連携!

プライベートバンキング室



高橋 瑠香

私は本部に所属し、高齢のお客さまを中心にご資産の保有状況の分析や、円滑な承継を行うための遺言書作成等のコンサルティングを行っています。特に、遺言書作成のコンサルティングは、お客さまのご資産を“想い”と共に次世代へつなぐ、とてもやりがいのある業務です。お客さまによって、ご資産の状況やご家族への想いはさまざまです。お一人おひとりに寄り添ったご資産の承継サポートを心掛けています。



より専門的な知識・経験を持つ
本部スタッフが総合的にサポート!

平日に相談に行けない、家族と一緒に聞いてみたい・・・

休日にセミナーや相談会を定期開催しています!

参加費無料

完全予約制

セミナー

お客さまご自身やご家族のライフ
プラン、ご資産を考える第一歩に

詳細はこちら▶



個別相談会

「もっと具体的に、詳しく知りたい」
と思ったら

詳細はこちら▶



相続相談

相続のご相談は、ご家族と一緒に
土日限定の「休日ウェルスサロン」で

詳細はこちら▶



01
いつでもどこでも
24時間365日

通帳がなくても、銀行に行かなくても

残高・明細照会、税金・公共料金のお支払いなど
各種手続きが24時間いつでも完結！



投資信託の取引状況も

- 💡 お持ちの投資信託の「時価評価額(合計)」が確認できる!
 - 💡 インターネットバンキング※のお取引メニューにログインIDやパスワードの入力不要で直接アクセス!
- ※投資信託インターネットバンキングのご契約(無料)が必要です。

02
ちょこっとおトク

足利銀行、常陽銀行宛の振込手数料は**無料**
家賃支払いや家族への仕送りなどもサクッと完了。



ワンタップで振込完了!

- 💡 仕送りなど定期的な振込は事前登録しておくことで毎回の振込手続きがワンタップで完了!
- 💡 定期的な振替にも

足利銀行アプリ

のあゝ暮らし

日常使いのできるアプリで銀行取引をもっと快適に

足利銀行では、お客さまのライフスタイルや価値観にあわせて、銀行取引をもっと身近にご利用いただけるよう足利銀行アプリの機能拡充を進めています。

03
家計の管理も

定期預金など各種預金サービスやローン
残高、デビットカードの利用明細など、
現在の資産をまとめて確認！



目標に向かって貯蓄も楽しく♪

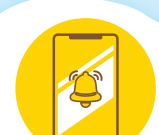
- 💡 車の購入や旅行、お子さまの将来の学費など目的や目標を決めて貯蓄ができる!

04
万全の
セキュリティ

万が一キャッシュカードを紛失して
しまった時も、その場で
すぐに停止。



カードON/OFF
機能



入出金の
プッシュ通知



パスコード
生体認証



セキュリティ
パスワード



口座振替エラーの
通知



利用登録最短3分

アプリの無料ダウンロード

Androidを
ご利用の方



iPhoneを
ご利用の方



足利銀行アプリの詳細



あしぎんのサステナビリティへの取り組み

経済



「栃木県誕生150年記念債」を通じた栃木県への寄付

2023年10月より取り扱いを開始した「あしぎんSDGs栃木県誕生150年記念債『より良いとちぎづくり債』」を通じて、栃木県へ寄付を行いました。
[起債企業77社 寄付総額1,312万円]



SDGs宣言書策定サービス

お客さまが現在行っているSDGsに関する取り組みの可視化や目標設定の支援を行っています。お客さまのSDGs宣言書は、当行のホームページで公表しています。
[宣言書策定完了先 2,402社 (2024年7月末現在)]



[SDGs宣言書] イメージ

「りょうもう地域活性化パートナーシップ」連携強化

当行と群馬銀行が主要かつ重要な営業エリアと位置付ける両毛地区のさらなる活性化を目的に、合同研修等を通じて、連携強化を図っています。



「バンクネガラインドネシアとの覚書締結

お客さまの海外進出を支援するため、インドネシアの国有銀行であるバンクネガラインドネシアと海外事業における両行の協力に係る合意覚書を締結しました。



社会



「高校での金融教育授業

貯蓄と投資の違いや資産形成の大切さについて講義するほか、株式投資の体験ゲームなどを通じ、金融リテラシー向上に取り組んでいます。



「投信フェア2024in宇都宮

2024年1月からスタートした新NISA制度や効果的な資産形成の方法について、投資信託運用会社による講演やブース展示による情報提供を行いました。



「次世代の育成・支援

次世代を担う芸術家の発表機会の創出と地域の文化振興に取り組んでいます。2023年3月に続く第2弾として、文星芸術大学出身の若手画家「島村由希」さんの作品を購入し、本店内に展示しました。



「スポーツによる地域活性化

スポーツが生み出す夢や感動が地域活性化につながるものと考え、地元のプロスポーツチームへの協賛などスポーツ振興を積極的に行っています。



H.C.栃木日光アイスバックス

足利銀行では、めぶきFG共通の「グループサステナビリティ方針」に基づき、地域と当行が共に成長していくための取り組みを進めています。

グループサステナビリティ方針

株式会社めぶきフィナンシャルグループおよび当社グループ内会社は、グループ経営理念「質の高い総合金融サービスの提供を通じ、地域とともに、ゆたかな未来を創り続けます。」に基づき、地域の課題解決をはかることを通じて、持続可能な地域社会の実現と企業価値の向上に努めてまいります。

デジタル



「DX認定事業者の取得

2023年11月、経済産業省が定めるDX認定制度において「DX認定事業者」に認定されました。地域の課題解決にIT・デジタルを活用するため、さらなる人材育成強化と知識のアップデートに取り組んでいくほか、キャリア採用や外部IT先進企業へのトレーニー出向なども活用しながらリーダー人材の充実を図っています。
[ITパスポート取得者数 1,890名] (2024年7月末現在)



「IT経営を支援する人材の育成

お客さまのIT・デジタル化支援を加速させるため、経営者の視点で経営とIT投資を支援できる人材を育成する「ITコーディネータケース研修」を取り入れています。



「来店予約サービス」ご利用者2万人達成

来店されるお客さまをお待たせしないため「来店予約サービス」を導入しています。ご予約時に来店理由等を把握できるため、ご要望に沿ったご案内が可能です。これまで、2万人を超えるお客さまにご利用いただいています。



「新たなデジタルツールの活用

新技術やツールへの情報収集を進め、生成AI「ChatGPT」やデータ可視化ツール「Tableau」の業務活用を積極的に検討し、経営効率の向上と地域社会への貢献を目指しています。



気候変動 環境保全



「カーボン・マネジメントコンサルティングサービス

温室効果ガス排出量の算定や削減目標の設定、削減手段の検討を行っています。また、SBT認定申請に関する手続きの支援もしています。

「那須塩原市とのネイチャーポジティブ経済の実現に向けた共同宣言

2023年12月、那須塩原市と生物多様性や自然資本を守り生かす社会経済活動「ネイチャーポジティブ経済」の実現に向けて連携して取り組むことを宣言しました。



「足尾の山の植樹活動

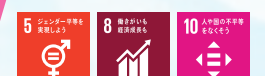
荒廃した足尾の山の緑化活動に取り組んでいます。2024年度は、新入行員がクヌギやヤマザクラの苗木428本を植樹しました。



「株式会社コレトチが電力事業に参入 栃木県施設への太陽光発電設備の導入決定

2023年8月、地域商社「コレトチ」は電力事業に参入し、栃木県の県有施設において太陽光発電設備および附帯設備の導入による電力供給契約を締結しました。

ダイバーシティ



「男女生き生き企業コンテスト」優秀賞を受賞

2023年12月、女性活躍の推進や働き方への取り組みが評価され、「栃木県令和5年度『男女生き生き企業コンテスト』」の大企業部門において優秀賞を受賞しました。



「仕事も人生も“楽しむ”ための取り組み

自律的に生き活きと働ける組織づくりを目指し、仕事だけでなく人生におけるさまざまな出来事に自分らしい選択ができるよう各種制度を整備しています。



高齢化への対応

◆ 高齢期を安心・安全に



休日ウェルサロンの様子

「高齢者と家族のお困りごとへのワンストップサービス

＜資産管理・承継＞
・家族信託 ・資産承継プランニング
・リバースモーゲージ型住宅ローン
・遺言信託 ・遺産整理 他

＜生活サポート＞

・見守りサービス
・家事代行 他

「自治体・警察署との「スマホ講習会」

高齢の方にもスマホを安心・便利に活用いただくため、自治体や警察署と連携した講習会を開催しています。



「相続セミナーの開催

地元自治体などと連携し、定期的に相続セミナーを開催しています。



営業エリアのご案内



当行の
営業エリア

足利銀行の店舗数は134か店(2024年9月30日現在)です。北関東を中心に栃木県以外にも41拠点を有する「広域の地方銀行」として、お客さまのお役に立つ、幅広い金融サービスの提供に全力を尽くすことにより、地域ならびにお客さまの安定・発展に貢献してまいります。



便利に安心して
ご利用いただくための取り組み

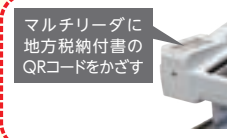
地方税統一QRコード (eL-QR)
納付対応ATMを全営業店に導入

ATMの稼働時間であれば、店舗窓口の営業時間外でも税金の納付が可能になりました。

ご利用方法等詳細はこちら



有人店舗ATM
111か所 352台



※店舗外設置のATM、コンビニATM、栃木銀行との共同ATMは対象外です。
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
※eL-QRは地方税共同機構の登録商標です。

AED (自動体外式除細動器) を
全店に設置

ご来店のお客さまや地域のお客さま、従業員の不測の事態に対応するため、2007年からAED※の設置に取り組み、112か店への設置を完了しました。

※AED (自動体外式除細動器) …
心停止から命を救うため、痙攣
を起こした心臓に電気ショック
を与え、救命する装置

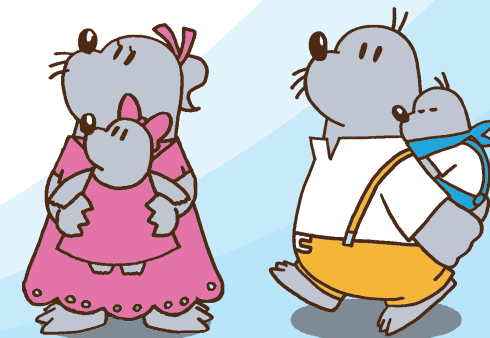
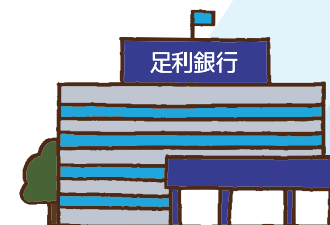


◀従業員への心肺蘇生法やAED
の使用方法等の講習を実施して
います。

営業所／出張所一覧

● ファストランチ

栃木県		群馬県		茨城県		埼玉県		東京都		福島県	
宇都宮市		那須烏山市		那須郡		大田原市		真岡市		芳賀郡	
本店		鳥山支店		黒田原支店		那須出張所		馬頭支店			
宇都宮支店		那須支店		大田原支店		黒羽支店		久下田支店			
県庁内支店		那須出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部		大田原ローンセンター			
宇都宮中央支店		馬頭支店		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
一条町支店		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
●大谷出張所		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
峰町支店		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
雀宮支店		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
江曾島支店		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
駅東口出張所		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
中央市場支店		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
やなげ出張所		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
問屋町出張所		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
今泉町出張所		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
宇都宮西支店		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
インターパーク支店		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
清原出張所		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
宇都宮市役所支店		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
戸祭支店		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
宇都宮東支店		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
宇都宮北出張所		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			
パスカ支店		那須出張所		大田原出張所		大田原南出張所		大田原ブロック個人営業部			



株式会社足利銀行

創	業	1895年10月1日	本	店	栃木県宇都宮市桜四丁目1番25号
資	本	金	1,350億円	従業員数	2,451名（出向者等を除く）
			格	付	A+（格付投資情報センター）



企業理念

■存在意義 「豊かさの創造に寄与する」

■経営姿勢 「地域と共に生きる」

■行動規準 「誇りと喜びをもって行動する」

（2024年3月末現在）

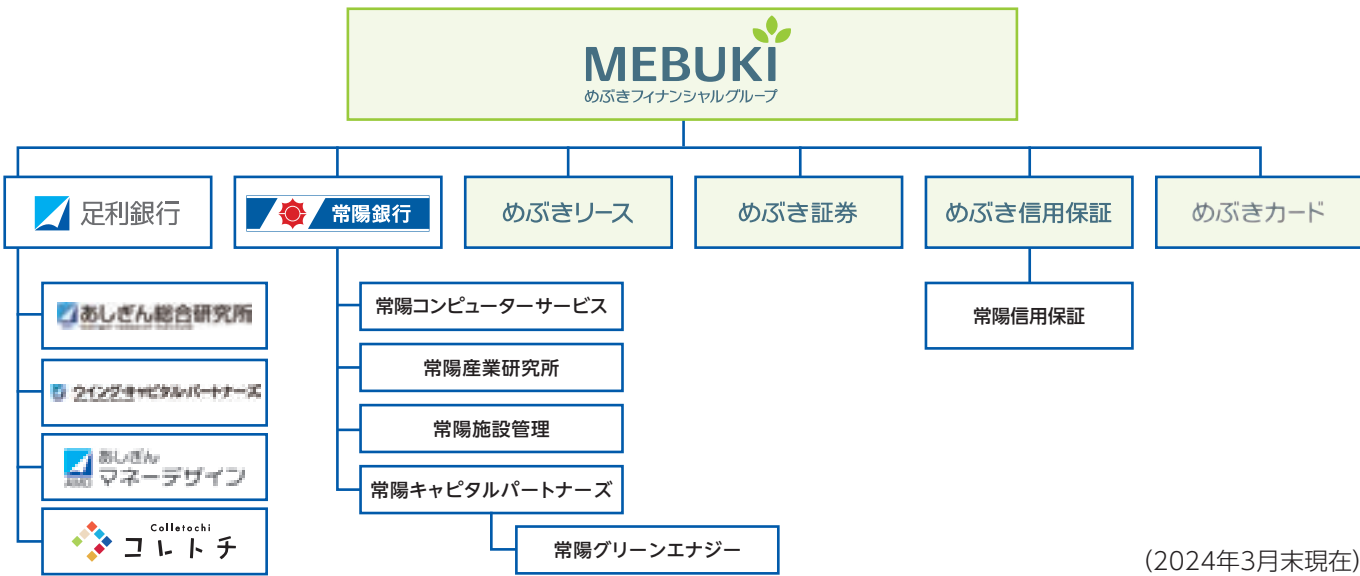
株式会社めぶきフィナンシャルグループ

設	立	年	月	日	2008年4月1日 (2016年10月1日商号変更)	本	社	所	在	地	[水戸本社] 茨城県水戸市南町二丁目5番5号 [宇都宮本社] 栃木県宇都宮市桜四丁目1番25号
資	本	金	1,174億円			格	付				A+（格付投資情報センター）
本	店	所	在	地	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号						

グループ経営理念

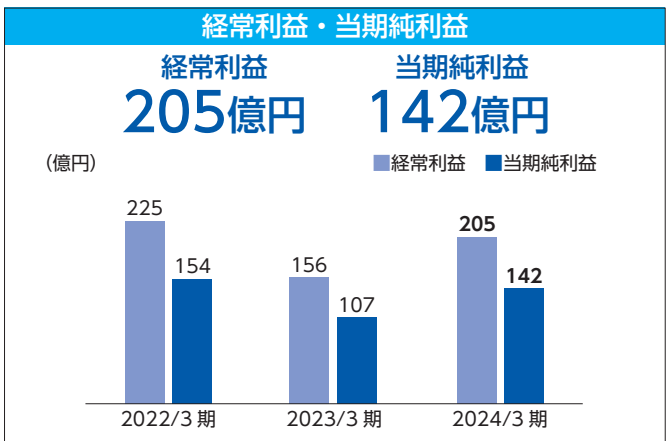
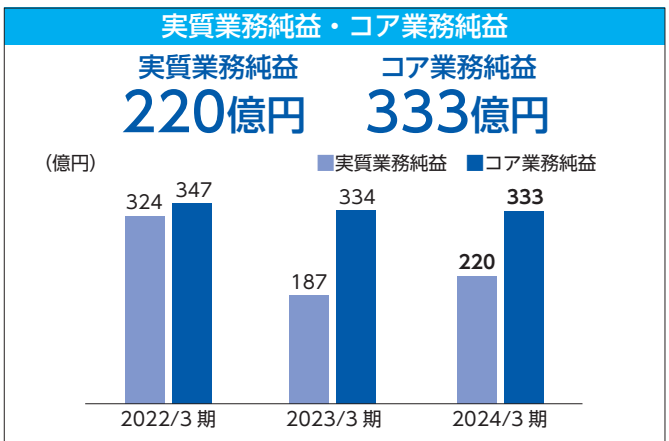
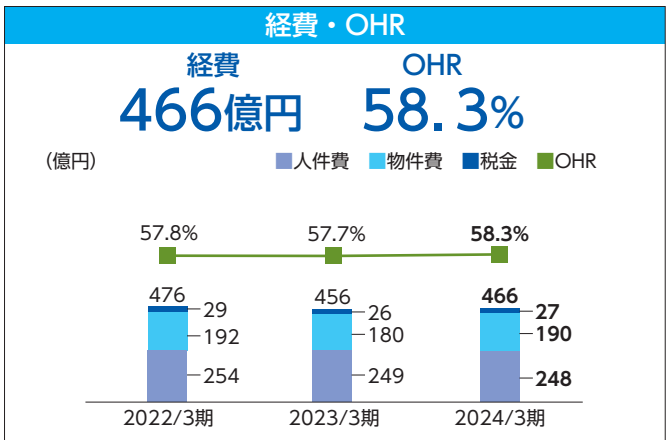
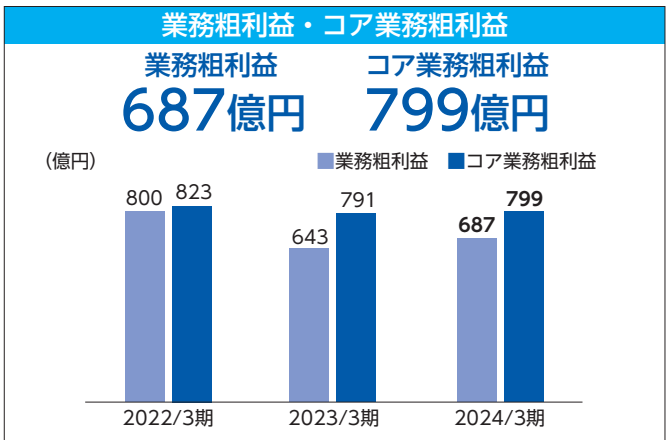
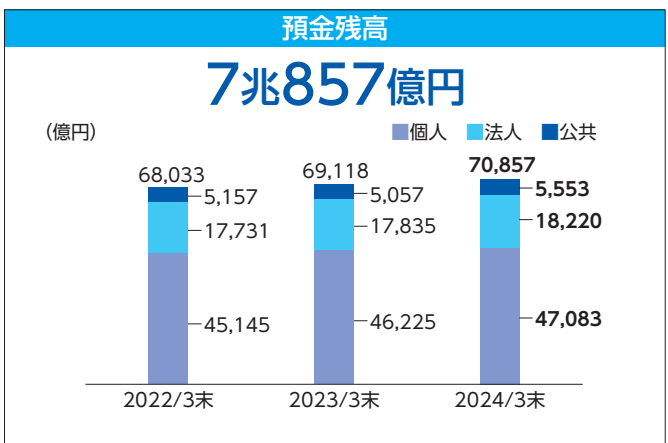
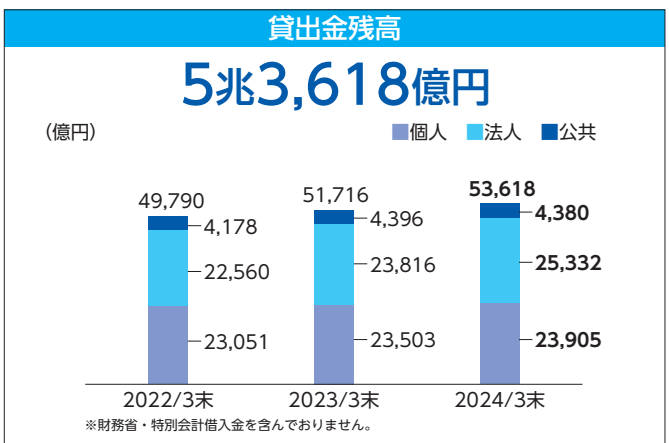
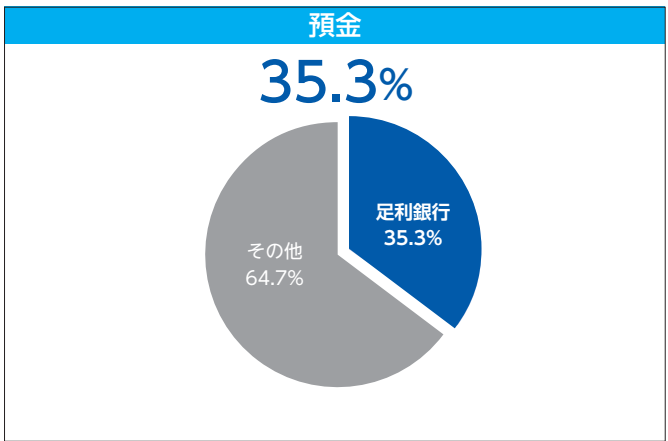
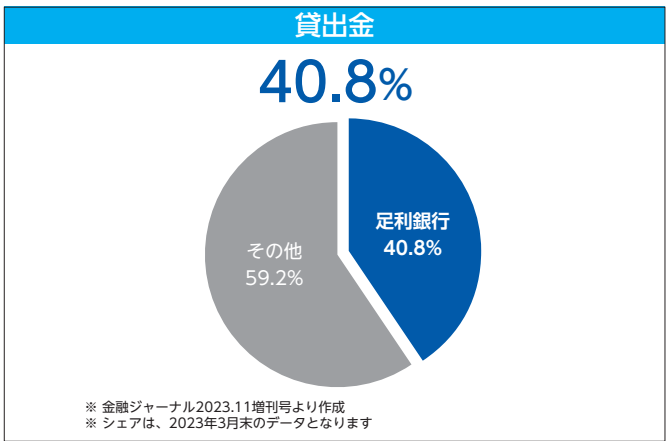
質の高い総合金融サービスの提供を通じ、地域とともに、ゆたかな未来を創り続けます。
グループの創意を結集し、地域の持続的成長に貢献します。
質の高い総合金融サービスの提供により、地域社会の課題解決を図り、地域とともにゆたかな未来を創造します。

グループ会社の状況



業績ハイライト（足利銀行単体）

〈栃木県内シェア〉



お客さまご自身からご家族までお客さまの人生に関わる
あらゆることに寄り添い、サポートしていきます。

退職・
セカンドライフ世代

70代～

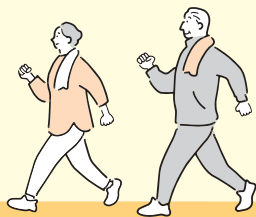
資産をのこす

退職・
セカンドライフ世代

60代

● 相続 ●

大切な資産の遺し方について、資産
全体で考えることで課題と対策が明確
にできます。まずはあしぎんにご相談を。



● 承継 ●

ご家族へ円滑に想いをつなぐため
には、早めの検討が大切。一緒に
考えていきましょう。

● 介護 ●

ご自身、ご家族の介護に備えた
お金の準備を考えましょう。



退職準備世代

50代

資産をまもる

子育て・
住宅取得世代

40代

● 管理 ●

長い老後を快適に過ごすため、
資産管理の方法や生活サポート
サービスの活用を考えましょう。



資産をつかう

● 消費 ●

マイホームの借入計画はしっかり
立てましょう。マイカーや教育資金
のお借入れはスマホ完結が便利!

資産形成は継続しよう!
お金に「働いてもらう」ことが大切です。



子育て・
住宅取得世代

30代

独身・
共働き世代

～20代

● 運用 ●

余裕資産は、運用によってしっかり
ふやしていきましょう。長い時間を
かけることでリスクを分散できます。



資産をそだてる

● 形成 ●

早い段階から資金準備するこ
とで、将来に向けて無理なく
備えることができます。



あなたのストーリーの隣にいたい。
あしぎんです。

発行／2024年10月

足利銀行総合企画部広報室

〒320-8610 栃木県宇都宮市桜4-1-25

TEL028-622-0111 (代表) <https://www.ashikagabank.co.jp>

UD
FONT

見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。

VEGETABLE
OIL INK



LINE・YouTubeでも
あしぎんの情報を配信中

まずはチェック!